

## 一般質問

2月定例会では、2月27日から3月4日までの5日間にわたって、会派代表質問(6人)及び個人質問(16人)が行われ、当面する市政の重要課題について活発な論議が交わされました。今回の質問では会派、議員ごとに1項目から2項目ずつ計27項目を掲載しています。

## (会派代表質問)

### 市民クラブ

構造改革に向けた各職種別ラスパ  
イレズ指数の健全化策について

**問** 職員給与の水準がラスパイレズ指数で行政職が102.9、現業職が30.0など国家公務員を上回っている。財政構造の健全化のため、職種ごとに適正化を図る必要があると考えるが、どのような対策を講じていくのか。

**答** 職員の給与制度については、職員の生活に与える影響も考慮して一定の経過措置を設定し、ラスパイレズ指数が段階的に100前後の水準になるよう抜本的な見直しを職員団体等に提案しており、今後も協議に努めたい。

### 経費削減と効率的行政運営について

**問** 専任運転士付公用車は削減すべきではないか。また、他都市では市税、保育料等の滞納者への徴収を一元的に行う組織をつくっているようだが、未収金対策、滞納対策をどのように考えているのか。

**答** 他の公共交通機関への代替措置が困難なものを除き、専任運転士付公用車を廃止することを組合に提案している。他自治体の徴収一元化の動きについては、その必要性や効果を未収金対策強化会議で検討している。



専任運転士付公用車

### 自由民主党

#### 長崎駅周辺地区の再整備について

**問** 新幹線の長崎・諫早間、連続立体交差事業、土地区画整理事業といった長崎駅周辺地区の再整備事業は一向に計画の姿が見えない。これらの事業の今後の見通しと、長崎市の負担額に

ついて伺いたい。

**答** 新幹線については引き続き政府・与党に対し早期認可・着工を強く働きかける。他の事業は都市計画決定に向けた関係機関との最終的な協議、調整を進めている。三事業の現時点での本市負担の概算額は計149億円と想定している。



長崎駅周辺地区整備イメージ

#### 188列福式に対する本市の考え 方について

**問** 本年11月24日にビッグNスタジアムで列福式が開催され、世界各地から3万人規模の参加者が見込まれているが、交通渋滞など市民生活に与える影響も懸念されるため市の対応を伺いたい。

**答** 列福式が開催されることは光栄であり、本市における最大規模のコンベンションとしても大きな期待を寄せられている。主催者との適切な役割分担のもとで関係機関と協議しながら、受け入れ体制の整備に協力したい。

### 自民明政クラブ

#### 職員力、市民力の今後の展開 について

**問** 職員力向上のための、今回の職員提案に対する評価と、職員力のみならず組織力向上についての見解をお聞かせください。また、市民力とは具体的にどのようなものか、市長の政治判断と市民力の関わりをどう考えるのか。

**答** 職員提案は職員を育て、職員の上気向上につながると考える。組織力を底上げする職員の意識改革に努めた。市民力とは市政を身近に感じさまざまな形で参加していただくことであるが、行政の役割として判断すべき場合は市長の責任において判断していく。

#### ごみ出し援助事業の充実について

**問** 指定されたごみステーションへのごみ出しが困難な世帯に対し援助事業を実施しているが、対象者は年々増加している。収集体制だけでなく対象者の認定方法等、福祉サイドの取組みを含めた事業の充実について伺いたい。

**答** 事業の充実と利用者の増加による業務拡大への対応や利用者のプライ